



001

**あいかわらず…〔相変わらず……〕**

照常；仍舊；依然

- ◆ <sup>かれ</sup> 彼の <sup>しごと</sup> 仕事は 相変わらず <sup>いそが</sup> 忙しい。他 <sup>いそが</sup> 的工作 <sup>いそが</sup> 依舊 <sup>いそが</sup> 忙碌。
- ◆ <sup>まつもと</sup> 松本 <sup>くん</sup> くんは 相変わらず <sup>ちこく</sup> 遅刻ばかりする。  
松本 <sup>ちこく</sup> 還是 <sup>ちこく</sup> 老樣子，<sup>ちこく</sup> 老是 <sup>ちこく</sup> 遲到。
- ◆ <sup>かれ</sup> 彼は 相変わらず <sup>にほん</sup> 日本に <sup>す</sup> 住んでいる。他 <sup>いそが</sup> 依舊 <sup>いそが</sup> 住在 <sup>いそが</sup> 日本。

002

**…あいだ…〔……間……〕**

在……之間 { ① 空間範圍  
② 人與人之間的關係  
③ 在限定的某集團範圍內

- ◆ <sup>とうきょう</sup> 東京 <sup>はかた</sup> と <sup>あいだ</sup> 博多の 間 <sup>しんかんせん</sup> を <sup>はし</sup> 新幹線が <sup>はし</sup> 走っている。①  
東京 <sup>はし</sup> 和 <sup>はし</sup> 博多 <sup>はし</sup> 之間 <sup>はし</sup> 有 <sup>はし</sup> 新幹線 <sup>はし</sup> 行駛。
- ◆ <sup>にまい</sup> 二枚の <sup>あいだ</sup> パンの 間 <sup>はさ</sup> に <sup>はさ</sup> ハム <sup>はさ</sup> を <sup>はさ</sup> 挟む。①  
兩片 <sup>はさ</sup> 麵包 <sup>はさ</sup> 之間 <sup>はさ</sup> 夾 <sup>はさ</sup> 著 <sup>はさ</sup> 火腿。
- ◆ <sup>ふうふ</sup> 夫婦の 間 <sup>あいだ</sup> が <sup>あいだ</sup> うまく <sup>あいだ</sup> いって <sup>あいだ</sup> いない。②  
夫妻 <sup>あいだ</sup> 之間 <sup>あいだ</sup> 感情 <sup>あいだ</sup> 不好。
- ◆ <sup>けいえいしゃ</sup> 経営者 <sup>ろうどうしゃ</sup> と <sup>あいだ</sup> 労働者の 間 <sup>ちやうてい</sup> を <sup>ちやうてい</sup> 調停 <sup>ちやうてい</sup> する。②  
居於 <sup>ちやうてい</sup> 勞資 <sup>ちやうてい</sup> 雙方 <sup>ちやうてい</sup> 間 <sup>ちやうてい</sup> 調停。
- ◆ <sup>わか</sup> 若い <sup>ひと</sup> 人の 間 <sup>あいだ</sup> で <sup>りゆうこう</sup> 流行 <sup>りゆうこう</sup> している。③ <sup>りゆうこう</sup> 年輕人 <sup>りゆうこう</sup> 之間 <sup>りゆうこう</sup> 很 <sup>りゆうこう</sup> 流行。

- ◆ あの先生は学生の間で評判がいい。③  
那位老師在學生之間風評很好。
- ◆ その噂なら、私たちの間ではみんな知っているよ。③  
那個傳聞在我們之間早已是人盡皆知。

003

…**あいだ**…〔……間……〕

…**あいだに**…〔……間に……〕

(時間範圍) { ① ……あいだ：在一段時間裡，某動作一直持續著。  
在……時間裡 { ② ……あいだに：在……時間點裡發生了某事。

- ◆ 寝ている間、クーラーは消したほうがいい。①  
睡覺的時候，將冷氣關掉比較好。
- ◆ 母が晩ご飯を作っている間、私はテレビを見ていた。①  
媽媽煮晚餐的時候，我在看電視。
- ◆ 夏休みの間 (は)、塾へ通った。①  
暑假期間我上了補習班。
- ◆ 台北に住んでいる間、一度は本場の中華料理を食べに行きたい。①  
想趁住在台北的期間去吃一次道地的中國菜。
- ◆ 私が友人と話している間に、彼は帰ってしまった。②  
當我正在和朋友說話的時候，他回家了。

004

…**あいだをおく**〔……間を置く〕

每隔一段時間；每隔一段距離

- ◆ この路線バスは、いつも20分間をおいて発車する。  
這條路線的公車總是每隔20分發車。

2

- ◆ しばらく間をおいてから、また話し合ひましょう。  
暫停一下，待會再聊吧！
- ◆ 間をおいて雷が鳴った。雷聲間歇地響起。
- ◆ 間をおいて木を植える。  
保持間隔種植樹木。（此句中「間をおいて」可替換為「間をあけて」）

005

**あいてにする**〔相手にする〕

作為對手；對象；共事

**あいてにしない**〔相手にしない〕

不理睬；不與共事

- ◆ 何度言っても分からない人を相手にする必要はない。  
不管說幾次都聽不懂的人沒有必要理會他。
- ◆ いつも嘘ばかりついていたので、そのうち相手にされなくなった。  
因為他老是說謊，不久之後大家對他變得不理不睬。
- ◆ 彼があなたなど相手にするわけがない。  
他不可能理會你這種人。
- ◆ 大学教授は常にたくさんの学生を相手にしている。  
大學教授經常面對許多學生。

006

**あう**〔…合う〕

相互；相……；一樣

以「R- +あう」的形式與其他動詞形成複合動詞。表示「一同…；相互」

- ◆ お互いに答えが合っているかどうか、確認し合った。  
我們已互相確認過，雙方答案是否相同。

- ◆ 二人は互いに見つめ合った。兩人互相凝視對方。
- ◆ 久しぶりの再会に抱き合って喜んだ。  
因久別重逢而高興得相互擁抱。

007

## あえて…ない

未必；不見得；無需

- ◆ テストの範囲について学生たちにあえて言う必要はない。關於考試的範圍，沒有必要對學生說。
- ◆ 彼女が傷つくと思ったので、あえてそのことは教えなかった。因為我認為她會受傷害，所以並沒有告訴她那件事。
- ◆ 二人が別れたからといって、あえて驚くにはあたらはない。就算兩人已經分手，也沒有必要吃驚。
- ◆ 台風が近づいているのだから、あえて危険を冒すことはない。颱風正逐漸靠近，因此沒有必要冒險。

008

## …あげく（に）〔…挙句（に）〕

……的結果；結果是……；最後  
多表示不理想、不好的結果。

- ◆ さんざん悩んだあげく（に）、その店では買わないことにした。  
認真考慮之後，最後決定不在那家店買。
- ◆ 無理をしたあげく（に）、病氣になってしまった。  
因為過度勉強，結果生病了。

- ◆ <sup>かれ</sup>彼を <sup>じ かんはん ま</sup>1 時間半も待たせたあげく (に)、<sup>けっきょくかのじょ こ</sup>結局 彼女は来な  
かった。讓他足足等了一個半小時，結果她卻沒來。
- ◆ <sup>くろろ</sup>苦勞のあげく、<sup>なん</sup>何とか <sup>こんかい</sup>今回の <sup>じっけん</sup>実験に <sup>せいこう</sup>成功した。  
辛辛苦勞之後，這次的實驗總算成功了。

009

## …あげて…〔…挙げて…〕

舉……；全……；都……  
N をあげて

- ◆ これはわが社が<sup>しゃ そくりょく あ</sup>総力を 挙げて <sup>かいはつ</sup>開発した <sup>せいひん</sup>製品だ。  
本公司舉全體人員之力所開發的產品。
- ◆ <sup>くに</sup>国を 挙げて <sup>おうえん</sup>チームを 応援する。舉國為該隊伍加油。
- ◆ <sup>まち</sup>街を 挙げて <sup>おこな</sup>キャンペーンを 行う。整條街舉辦特惠活動。

010

## …あたいする〔値する〕

值得……；相當於（常以「……に <sup>あたい</sup>値する」表現）

- ◆ <sup>かれ</sup>彼は <sup>そんけい</sup>尊敬に あたい <sup>じんぶつ</sup>する人物だ。他是一個值得尊敬的人物。
- ◆ この本は <sup>ほん</sup>一読に あたい <sup>いっさつ</sup>する一冊だ。這是很值得一讀的書。
- ◆ <sup>かれ</sup>彼の <sup>ねんしゅう</sup>年収は、<sup>わたし</sup>私の <sup>ねんぶん</sup>10 年分の <sup>ねんしゅう</sup>年収に あたい する。  
他的年收入，相當於我 10 年的年收入。

011

## あたかも…ようだ

宛如；恰似；好像……一樣

- ◆ 今日の天気はあたかも春のようだ。  
今天的天氣宛如春天一般。
- ◆ その顔はあたかも怒っているようだった。  
那副表情好像正在生氣似地。
- ◆ 彼女はあたかも女優のような服装で学校へやってきた。  
她穿著宛如女演員（穿）的服裝來學校。

012

## あたまがさがる〔頭が下がる〕

欽佩；感激

- ◆ 彼の客への対応を見ると、本当に頭が下がる。  
看到他與客人的應對，真的令人佩服。
- ◆ 彼の勤勉ぶりには、自然と頭が下がる。  
看到他勤奮的模樣，自然而然讓人心生敬意。
- ◆ 被災地でボランティアの人たちが活動している姿を見て、頭が下がる思いだった。  
看到志工們在災區從事活動的模樣，不禁令人欽佩。

013

## あたまに浮かぶ〔頭に浮かぶ〕

想起；湧上心頭

- ◆ ふと過去の辛かった出来事が頭に浮かんだ。  
過去痛苦的往事不經意湧上心頭。
- ◆ 事件の状況から、ある人物が頭に浮かんだ。  
事件的狀況使我想起了某號人物。

014

## あたまをいためる〔頭を痛める〕

傷脳筋；焦慮；操心

- ◆ 社員旅行へ行こうにも、お金がなくて、頭を痛めている。雖想參加員工旅遊但是沒錢，讓我傷透了腦筋。
- ◆ 毎日のお弁当のメニューには頭を痛める。為每天便當的菜色感到苦惱。
- ◆ 日本語を学習する外国人が、頭を痛めるのは、助詞の使い方だ。學習日文的外國人最頭痛的就是助詞的用法。
- ◆ 市民のごみ出しのマナーの悪さに、市当局は頭を痛めている。市民倒垃圾時不遵守禮儀，讓市政當局傷透腦筋。

015

## …あたり…〔…当たり…〕

平均；每……；大約；上下；附近

- ◆ この辺りは一坪あたり一萬円で売られている。這一帶平均一坪一萬日圓。
- ◆ この車は1リットルあたり6キロ走れる。這輛車平均1公升（汽油）可以跑6公里。
- ◆ 来週あたり雨が降るかもしれない。下週可能會下雨。
- ◆ 私は来年あたり日本へ留学を考えている。我正在考慮大概明年要去日本留學。
- ◆ 彼女は休みになると、渋谷あたりをぶらぶらしている。她只要一放假，就會去渋谷一帶閒晃。

016

## あっけにとられる〔呆気に取られる〕

發呆；發愣（用於因為意外而嚇呆）

- ◆ 一瞬<sup>いっしゆん</sup>の出来事<sup>できごと</sup>にみんなあっけにとられて、言葉<sup>ことば</sup>も出なかつた。大家被瞬間發生的事嚇到，什麼話也說不出來。
- ◆ 社長<sup>しゃちょう</sup>の突然<sup>とつぜん</sup>の減給<sup>げんきゅうはつげん</sup>発言<sup>しゃいんぜんいん</sup>に、社員全員<sup>しゃいんぜんいん</sup>はあっけにとられた。對於社長突然的減薪發言，全體職員都愣住了。
- ◆ 山田<sup>やまだ</sup>くんの豪快<sup>ごうかい</sup>な食べ方<sup>たかた</sup>にあっけにとられて、私<sup>わたし</sup>の箸<sup>はし</sup>はと止まってしまった。  
我被山田豪邁的吃相嚇得停下了筷子。
- ◆ 彼女<sup>かのじょ</sup>のあまり<sup>あまり</sup>の美しさ<sup>うつく</sup>にあっけにとられてしまった。  
她過人的美貌看得大家目瞪口呆。

017

## あつての

有……才

- ◆ お客様<sup>きゃくさま</sup>あつての私<sup>わたし</sup>達<sup>たち</sup>の会社<sup>かいしゃ</sup>だということを理解<sup>りかい</sup>しなければなりません。我們必需體認到有客人才有我們公司。
- ◆ 親<sup>おや</sup>あつての今<sup>いま</sup>現在の<sup>げんざい</sup>自分<sup>じぶん</sup>だから、親孝行<sup>おやこうこう</sup>するのは当たり前<sup>あたり</sup>前<sup>まえ</sup>だ。有父母才有現代的自己，孝順父母本來就是應該的。

018

## あっというまに…〔あっという間に〕

瞬間；一眨眼工夫（慣用語）

8



- ◆ ゲームをしていると、あっという間に時間が経ってしまう。打電動時，時間一下子就過去了。
- ◆ 事故はあっという間の出来事だ。車禍是在一瞬間所發生的事。
- ◆ 先月もらった給料は、あっという間になくなった。上個月領到的薪水，不一會兒功夫就沒了。

019

## …あて…〔…当て…〕

每……

- ◆ 申し込みは一口につき二人当てとする。每張申請單可以填寫兩個人。
- ◆ 福祉カーがすべての地域に1台当て贈呈された。每一個地區贈送一輛博愛車（註：附輪椅升降板的廂型車）。

020

## あてがない〔当てがない〕

沒有希望；沒有辦法；沒有線索

## あてがある〔当てがある〕

有著落；有辦法

- ◆ どこをさがせばいいのか、あてはなかった。要找哪裡，我一點頭緒也沒有。
- ◆ こんななにもないところではたべものをてにいれるあてもない。在這種鳥不生蛋的地方沒辦法找到食物。
- ◆ 今晚は泊まるあてがない。今晚沒有地方可住。
- ◆ 失業しても、しつぎょう しゅうにゅう え あ て が あ る か ら、しんぱいはいら  
ない。雖然失業了，但是還能有收入，所以不需要擔心。

021

**あてにする**〔当てにする〕

指望；盼望；相信；期待

**あてにしない**〔当てにしない〕

沒有指望；沒有期待

- ◆ 老後は年金を当てにするつもりだ。  
打算晚年靠老人年金過活。
- ◆ いつまでも親を当てにしてはいけない。  
不能老是指望父母（養育）。
- ◆ 初めからあなたなど当てにしていない。  
打從一開始就不指望你這種人。
- ◆ 株高を当てにして安易に投資をすると、失敗する恐れがある。  
一旦相信高股價而輕易投資，恐怕會失敗。

022

**あてにならない**〔当てにならない〕

不可靠；不可依靠

**あてになる**〔当てになる〕

靠得住；可以依靠

- ◆ この統計は10年以上前のものだから、当てにならない。  
這份統計是10年多前的東西了，所以不可靠。
- ◆ まじめな彼の言うことだから、当てになる。  
因為是老實的他所說的話，所以很可靠。
- ◆ 最近の天気予報は当てにならない。  
最近的天氣預報實在靠不住。

10